

門別温泉とねっこの湯鏡開き



2017
2th VOL. 131
平成29年 2 月号

- 町長、議長年頭挨拶 . . . P 2
- 平成28年秋の叙勲 . . . P 4
- TOWN TOPICS . . . P 5
福祉施設へクリスマスプレゼント など
- 所得税及び復興特別所得税の確定申告、町・道民税の申告について . . . P 13
- 「65歳超雇用推進助成金」のご案内 . . . P 24
- まちの掲示板 . . . P 26
水道凍結注意 ほか

でとうございます なるようお祈りいたします。



日高町長 三輪 茂

新年あけましておめでとうござ
います。

平成29年の新春を、御家族皆様
で健やかに迎えられたことと心か
らお喜び申し上げます。

さて、昨年は連続する4つの台
風等災害により、日高町でも甚大
な被害が発生しました。この被害
状況については各種報道により全
国に発信され、当町にも、たくさん
のお見舞いや激励を頂戴しており
ます。全国の皆様が支え合う気持
ちを持つて励ましていただいてお
りますことに、胸が熱くなる思い
であります。

被害に遭われた方々が、1日も
早く平常な生活に戻ることができ
るよう、今後の災害復旧には全力
を注いでまいります。

一方で、面白い話題としては、リ
オオリンピック、パラリンピック
が開催され、日本選手の活躍に大
いに勇気を与えられました。初め
て南米で開催されたオリンピック
であり、スポーツを通じて多くの
方々が共感し、結束することで平
和に繋がることをメッセージとし
た素晴らしい大会であったと思っ
ます。

そして、2020年に開催が決
定した東京オリンピック、パラリ
ンピックは、ロゴマークや費用負
担、会場選考など、昨年から様々な
議論がなされ、選手を迎え入れる
ための準備が進められていること
ですが、思い起こせば、招致活動

のプレゼンの際に滝川クリステル
さんが話した内容は、深く印象に
残るものでした。「おもてなしの精
神、それは、見返りを求めないホス
ピタリテイの精神で、互いに思い
やり、迎えるお客様を大切にす
ることが先祖代々受け継がれながら
日本の超現代的な文化にも深く根
付いている。」これは、私たちに
とっては当然であると感ずる一方
で、現代社会でのコミュニケーション
希薄さを改めて感じる機会となっ
た事も事実であります。

日高町は、新町となつて10年が
経過しました。今後はこれまでの
検証を進め、恵まれた環境を守り
活かしながら、様々な分野の産業
の発展を目指してまいります。

加えて、少子高齢化を見据えた
子育て支援、医療・福祉施設の充
実、安心安全な暮らしを守る防災・
減災対策、産業後継者対策、観光・
リゾート施設の充実、特産品の開
発、公営住宅の整備促進、持家促進
のための住宅環境整備等、様々な
課題に対し、町民との対話を通し
て町民一人ひとりが夢と希望を
もつて町政に参画していただける
町政の実現を図ってまいります。

新しい年が、町民の皆様と日高
町にとりまして、希望に満ちた飛
躍の年となりますよう心から祈念
申し上げます。年頭に当たつて
の御挨拶といたします。

明けましておめ 希望に満ちた飛躍の年と

日高町議会議長 神保一哉



新年、明けましておめでとうござい
ます。

平成29年の年頭に当たり、町民の皆
様に謹んで新年のお祝いを申し上げます。
健やかに新春を迎えられましたこと
に、心からお慶び申し上げます。

また、日頃から日高町議会に対し格
別なご理解とご協力を賜り、厚くお礼
申し上げます。

さて、顧みますと昨年も国と地方を
問わず、激動激変の1年となりました。

異常気象が常態化している昨今と
はいえ、8月には度重なる台風と大雨
により厚賀地区から日高地区まで町
内全域に渡り、被害総額は25億円に迫
る甚大な被害を被りました。被災さ
れました多くの町民の皆様には、心か
らお見舞い申し上げますとともに、1
日も早い復旧と復興に向け議会も一
層の努力をしております。

国内外の社会情勢もご承知のとおり
課題が山積し、少子高齢化対策・社
会保障制度改革・地域経済の低迷・J
R日高線の問題など当町も多大な影
響を受けつつその渦中にあり、自主的
な取り組みをしていかなければなり
ません。JR日高線の災害復旧はす
でに3年越しの問題でありながらそ
の糸口さえ見えず、ご承知のとおり全
道的な廃止問題に様変わりしていま
す。今後とも国・道に対し地方の公共
交通制度の確立を強く求めていきま
す。

また、新たな産業基盤の構築を目指
した、甘草事業の大幅な見直しも喫緊
の課題となっております。議会も自主
的に適切な判断をしております。

二元代表制の一翼を担うのが町議
会の役割であり、その役割は議決権の
行使にあります。執行機関への牽制
や監視と町内世論や必要性を反映し
た政策の立案など、多岐にわたります。

す。しかし、職務と責任を果たす自覚
を持ち、その負託に応えうる議会の在
り方については、厳しい指摘もいた
っております。

昨年、「開かれた議会」を目指し、
2回目の「議会報告会」を町内4ヶ所
で開催しました。当初、8、9月開催
の予定でしたが、台風大雨災害の影響
により10、11月に変更を余儀なくさ
れ、周知の不徹底もあり皆様にご迷惑
をおかけしました。

改めて、お詫びを申し上げますと
もに、貴重なご意見・ご指摘をいた
いたことに感謝を申し上げます。

報告会は、議会の実態を知って以
たき、併せて必要な情報の提供と、皆
様との議論をおし議会活動や審議
に反映していくのが目的です。今後
も継続的に、きめ細かに開催できるよ
う検討をしております。

また、昨年12月に「議員定数等調
査・検討特別委員会」を設置し、次期
議員改選期に向け作業を進め、この間
において町民フォーラムの開催やア
ンケート・意見公募の実施などにより
皆様のご意見を伺ってまいりました
が、本年3月までに方針を決定してま
いります。

今後も議会報告会やあらゆる機会
を通じ、積極的なご意見やご提言を
いただければ幸いです。

町民各位の負託を受けた議会とし
て、責務と役割の重大さを自覚し、さ
らに活発な議会活動と町民福祉の向
上に向け、次の世代に継いでいくよ
う全力で傾注してまいります。

結びに、皆様のご健勝と本年が実り
ある飛躍の1年でありますよう祈念
申し上げますとともに、日高町議会に
対し一層のご理解とご指導を賜りま
すようお願いいたします。

平成28年 秋の叙勲

平成28年秋の叙勲（瑞宝単光章）では、元日高西部消防組合門別消防団
坂森 和男さん（門別本町）が受章されました。

○ 瑞宝単光章

消防功勞

坂森 和男 さん

日高町門別本町（80歳）



昭和36年5月に、旧門別町消防団員を
拝命以来、37年の永きにわたり、消防業
務に精励するとともに積極的に団員の融
和団結を図り、卓越した指導力をもって
消防団の育成強化に努めるとともに火
災、その他の災害の発生に際し、率先垂
範して消火、防災の指揮にあたり、被害
を最小限に食い止め、その指揮能力と旺
盛な責任感は、団員等しく認め敬意を表
すところであり、氏の功績は誠に顕著で
あります。



平成28年12月12日 伝達式
日高町役場 町長室



公平委員会制度65周年記念表彰

赤井明さんが表彰されました

12月6日、日高町役場において、公平委員会制度65周年記念の総務大臣表彰が赤井明さん(平賀)に町長より伝達されました。

赤井さんは平成15年3月に旧門別町公平委員会委員に就任して以来、平成18年の旧日高町と旧門別町の合併後も含め3期11年余の永きにわたり、町職員の勤務条件に関する措置要求に対する審査判定等の公平委員会の業務に尽力され、卓越した識見により委員会の適正かつ公平な運営に務められました。



北海道コカ・コーラボトリングス(株)様より寄贈

福祉施設へクリスマスプレゼント

12月1日、北海道コカ・コーラボトリングス株式会社様より日高町の福祉施設へクリスマスプレゼントとして、清涼飲料水28ケース(762本)が寄贈され、町長へ製品が手渡されました。

同社は昭和43年から毎年道内各地の福祉施設へクリスマスプレゼントとして同社製品を寄贈しており、当町へは平成12年から17年連続で寄贈いただいております。

いただいた清涼飲料水は町内の各保育所、門別やすらぎ荘へ配られました。



たくさんのサンタが登場

門別やすらぎ荘クリスマス会

12月21日、門別やすらぎ荘でクリスマス会が開催されました。

職員が扮するサンタクロースが登場すると、利用者からの歓声を合図に、クリスマス会がスタート。

まずは、クリスマスソングが流れる中、仮装した職員がこの日のために練習したエアギターが披露され、会場を沸かせました。

昼食の際はクリスマスケーキも振る舞われ、今年のクリスマス会も終始笑顔が溢れるひとときでした。



香港で引退の花道を飾る

モーリスがラストランで有終の美

12月11日、香港シャティン競馬場で開催された国際競走・香港カップ(G I)で豊田の戸川牧場生産馬モーリス号が見事優勝し、牧場にはたくさんの関係者が訪れて祝福しました。

モーリス号は最終コーナーから残り200m程で一気に加速、2着馬に3馬身差を付けて優勝。G I 6勝目、通算戦績を18戦11勝とし、世界を驚かせた名馬がラストランを花道で飾りました。

この日、自宅でレースを見守った戸川牧場代表の戸川洋二さんは、「現役最後のレース。これまでの色々な思い出が蘇る。良い内容で有終の美を飾ってくれた。」と感無量の面持ちで話されていました。



門別温泉とねっこの湯

新年を祝い、鏡開きや獅子舞踊り

1月1日、門別温泉とねっこの湯では、新年恒例の鏡開きが行われました。

午前11時に営業が開始されると、鏡開きを行い、訪れた入浴客に粗品が贈呈され、新年を祝いました。

また、門別獅子舞保存会による踊りや、富川元町振興会の蛸太鼓も披露されました。

その後、餅つきも行われ、鏡開きのお酒とともに皆さんに振る舞われました。



日本消防協会から日高西部消防組合日高消防団へ

防災活動車が交付される

12月23日、公益財団法人日本消防協会が平成28年度共済事業により、日高西部消防組合日高消防団へ防災活動車1台が交付され、日高地区に配置されました。

本車両は、火災のほか、各種災害など混乱している現場では最も重要な任務である現場統制(災害の沈静化や避難誘導など)を遂行するための指令塔とも言うべき指揮隊の出動に活用されます。

このほか、平常時においても防災・救急講習会や消防水利の点検保守などに幅広く活用することとなっております。



公益財団法人北海道交通安全推進委員会から表彰

交通死亡事故ゼロ500日を達成！

日高町内での交通死亡事故ゼロが12月14日で500日を達成し、公益財団法人北海道交通安全推進委員会から日高町交通安全推進委員会に表彰状が贈られました。

本町は国道235号、237号、274号が交差する交通の要衝で交通量が非常に多い町ですが、日頃の町民の皆様の啓発活動に対するご協力や交通安全に対する思い、また、通行するドライバーの交通安全の意識の高まりが結集し500日を迎えることができました。

これからも交通安全の取り組みを継続し、記録を更新してまいりますので、引き続きご協力をお願いします。



平成29年 日高消防出初式を挙

消防職員・団員135名、消防車両が勢揃い

1月4日、日高西部消防組合の日高消防出初式が門別総合町民センターで行われました。

式では、消防職員・団員135名、消防車両10台が行進。日高西部消防組合管理者である三輪町長は「昨年は自然災害で当町も大きな被害を受けたが、皆さんの迅速な避難誘導により人的被害は最小限に食い止められた。」と挨拶をし、防災・防火への決意を新たにしました。

日高町民生委員・児童委員の紹介

民生委員・児童委員は、みなさんの心配ごとを解決するお手伝いをします。
お困りのことがありましたら、お気軽にご相談ください。（※個人の秘密は守ります。）
主任児童委員は、子どもの福祉を専門に担当します。

No	担当地区	氏名	電話	No	担当地区	氏名	電話
1	千栄1～5・7区	(欠員)		27	緑町(柏葉・緑ヶ丘を除く) 門別本町の一部	かわばた ひろし 川端 浩志	
2	千栄6区・日高1区 山手町・松風町	こん ひでき 今 秀記		28	緑町・富浜(富丘) 門別本町の一部	なかはし みよ 高橋 みよ	
3	本町東1・2丁目	や の し のぶ 矢野 志信		29	緑町(柏葉・緑ヶ丘)	まえ の ひろゆき 前野 博幸	
4	本町東3丁目 本町西1～3丁目	(欠員)		30	門別本町(泉町・栄町)	おうさか のりこ 逢坂 法子	
5	栄町東1・2丁目 栄町西1丁目	たかおか のぼる 高岡 昇		31	門別本町(元町・海岸町)	にしむら のりこ 西村 典子	
6	栄町西2丁目 新町1・2丁目	わだ しゅういち 和田 修一		32	旭町	さかた やすお 坂田 康雄	
7	宮下町1・2丁目	かわぶち としゆき 河淵 俊幸		33	幾千世	しか と しげあき 鹿戸 重明	
8	宮下町3丁目 新町3丁目・日高2・3区	さとう のりお 佐藤 登男		34	庫富	なかむら しげき 中村 茂樹	
9	若葉町1・2丁目 富岡・三岩	ほんま とおる 本間 達		35	広富	やまくち まさゆき 山口 正幸	
10	富川東2・5丁目	こたに としのり 小谷 俊憲		36	豊郷(潮橋より上)	まつひら まつお 松平 松男	
11	富川東1・4丁目	うらしげ ひろし 浦重 博		37	豊郷(潮橋より下)	ながい としお 永井 利夫	
12	富川東3・6丁目 福満	う の つねのぶ 宇野 常信		38	清島(太平橋より下)	いわもと た え こ 岩本夕工子	
13	富川西5～12丁目	いちおか としのぶ 市岡 敏伸		39	清島(太平橋より上)	どうのした ひろみ 堂下 弘美	
14	富川西1～4丁目	よねかわ ひとみ 米川 仁美		40	賀張	あおぬま さずく 青沼 授	
15	富川南2丁目3～6番 富川南3丁目	いそだ ゆきえ 磯田 幸恵		41	厚賀町 (西1～4区・8区・福粉)	たけだ たくや 武田 卓也	
16	富川南1・2丁目1・2番	すだちづ こ 須田千鶴子		42	厚賀町 (西5～7区・東1・2区)	たけはな みつこ 竹花みつ子	
17	富川南4・5丁目3～7番	おくら むつこ 小倉 睦子		43	厚賀町(東3・4区・美鈴団地 ・厚賀団地2～4区)	あさづま みきお 朝妻 幹雄	
18	富川南5丁目1・2・8～11番 富川南6丁目	すずき しげいち 鈴木 繁一		44	厚賀町(東5・7・8区)	さとう ひろし 佐藤 弘史	
19	富川北1丁目3番 富川北5・6丁目1～9番	はせ せいよし 長谷部静好		45	美原	ふじもと こうじ 藤本 幸治	
20	富川北3丁目2～4・7～ 9・12・13番・富川北4丁目	あくつ きょうこ 坏 京子		46	豊田	かわしま りょういち 川島 良一	
21	富川北2丁目2～4・7・8・10番 富川北3丁目1・5・6・10・11・14番	いいだ ゆたか 飯田 豊		47	正和	たくち おさむ 田口 修	
22	富川北1丁目4番・6丁目10番 富川北7丁目・平賀の一部	つちや かつら 土屋 桂		48	三和	さとう まさのり 佐藤 正徳	
23	富川北1丁目1・2番 富川北2丁目1・5・6・9番	ふじおか あきのり 藤岡 昭憲		49	主任児童委員 (日高地区担当)	しおだ ひろみ 塩田 広美	
24	富川駒丘	ちば みきよ 千葉美紀代		50	主任児童委員 (門別地区担当)	まつもと くみこ 松本久美子	
25	平賀	ちかもりせい たろう 近森征太郎		51	主任児童委員 (門別地区担当)	ふるかわ ようこ 古川 洋子	
26	富浜(富丘を除く)	こばやし 小林みちよ					

乳がん・子宮がん・大腸がん検診のお知らせ

対象者 **乳がん検診** → 40歳以上の女性で昨年度受診していない方
子宮頸がん検診 → 20歳以上の女性で昨年度受診していない方
大腸がん検診 → 40歳以上で乳がん・子宮頸がん検診と併せて受診希望の方
 40歳以上の男性

* 定員に余裕がある場合は、対象にならない方の申し込みを受け付けますが、検診料金は全額自己負担となります。金額については日高町役場健康増進課へお問い合わせください。

日程 **3月14日(火) 札幌がん検診センター** (無料送迎バスが出ます)
 (当日の予定) 9:00頃 日高総合支所出発 ※往路の途中で、輪厚
 10:00頃 日高町役場出発 パーキングエリアにて休憩します。
 12:00頃 検診センター到着
 昼食 (各自で用意または弁当を斡旋します。)
 13:00頃 検診開始
 15:00頃 検診終了
 17:00頃 日高町役場到着
 18:00頃 日高総合支所到着
 ※申し込み状況により、予定時間を変更する場合があります。

定員 24名 (バスの定員)

自己負担金および検査内容

乳がん検診 *平成29年3月31日を 年齢基準日とします。	(40~49歳) 2,000円 (50歳以上) 1,700円	乳房のエックス線撮影と、医師がしこり等の有無を調べます。 40~49歳は2方向、50歳以上は1方向のエックス線撮影をします。
子宮頸がん検診	1,600円	子宮頸部の細胞をとって調べます。
子宮体部がん検診	700円	子宮体部の細胞をとって調べます。(該当者のみ)
婦人科超音波検査 <small>ちようおんぱ</small>	1,000円	膣の中から超音波の機械を当てる検査です。(希望者のみ)
大腸がん検診	800円	2日分の便をとり、潜血反応がないか調べます。 代理の方の提出でも可能です。

*ただし、生活保護世帯の方、町民税非課税世帯の方、40歳(昭和51年4月1日~昭和52年3月31日生まれ)の方は無料です。
 生活保護・非課税世帯の方は、課税状況を調査しますので同意書の提出が必要です。印鑑をご持参のうえ、役場健康増進課、厚賀出張所、水・くらしサービスセンター、日高総合支所地域住民課へお越しください。

※次の年齢の方は「検診手帳」(新規受診者のみ)と「がん検診無料クーポン券」が配布され、今年度の子宮頸がん検診あるいは乳がん検診を無料で受けることができます。年齢基準日は、平成28年4月1日です。

(子宮体部がん検診や婦人科超音波検査を実施した場合は、自己負担金がかかります)

子宮頸がん検診
無料クーポン券対象者

20歳(平成7年4月2日~平成8年4月1日生まれ)の女性
 25歳(平成2年4月2日~平成3年4月1日生まれ)の女性
 30歳(昭和60年4月2日~昭和61年4月1日生まれ)の女性
 35歳(昭和55年4月2日~昭和56年4月1日生まれ)の女性
 40歳(昭和50年4月2日~昭和51年4月1日生まれ)の女性

乳がん検診
無料クーポン券対象者

40歳(昭和50年4月2日~昭和51年4月1日生まれ)の女性
 45歳(昭和45年4月2日~昭和46年4月1日生まれ)の女性
 50歳(昭和40年4月2日~昭和41年4月1日生まれ)の女性
 55歳(昭和35年4月2日~昭和36年4月1日生まれ)の女性
 60歳(昭和30年4月2日~昭和31年4月1日生まれ)の女性

【申込み・お問い合わせ】

日高町役場 健康増進課 健康増進グループ 電話 01456-2-6571

* 申込期間は、**2月28日(火)**です。ただし定員になり次第締め切ります。

忘れていませんか？

子宮・乳がん検診無料クーポン券、 40歳無料受診券がお手元に届いたみなさまへ

ご利用できる有効期限が近づいてきましたので、お早めのお申し込みをおすすめします。

有効期限
平成29年3月31日

がん検診の実施病院				対象者			検診種別	
市町村	病院名	電話番号	日時	無料 クーポン	40 歳	一般	乳	子宮
新ひだか町	新ひだか町立静内病院	0146-42-0181	通年	●	●	●	●	●
富良野市	富良野協会病院	0167-23-2181	通年	●	●	●	●	●
苫小牧市	岩城産婦人科	0144-38-3800	通年	●				●
	王子総合病院	0144-32-8111	通年	●			●	●
	苫小牧市立病院	0144-33-3131	通年	●			●	●
	桜木ファミリークリニック	0144-71-2351	通年	●				●
	レディースクリニック ぬまのはた	0144-53-0303	通年	●				●
	とまこまい レディースクリニック	0144-73-5353	通年	●				●
	田辺産婦人科	0144-32-2296	通年	●				●
	苫小牧消化器科外科	0144-51-6655	通年	●			●	
	苫小牧日翔病院	0144-72-7000	通年	●			●	
札幌市	同樹会苫小牧病院	0144-36-1221	通年	●			●	
	北海道対がん協会	011-748-5511	通年	●	●		●	●
	北海道対がん協会	011-748-5511	3月14日 ※無料送迎バス有	●	●	●	●	●
	J A 北海道厚生連 札幌厚生病院	011-261-5331	通年 ※農協組合員のみ	●	●	●	●	●

◆「子宮頸がん検診」ってどんな検査？

検査時間は15分程度。痛みはそれほどありません。

- 1.診察（内診）
大きめのブラシ等で子宮の入り口を軽くこすって細胞を採取。
- 2.細胞診
採取した細胞は、専門の先生が顕微鏡で観察し異形の細胞がないか調べます。



◆「乳がん検診」ってどんな検査？

検査時間は20分程度。

- 1.マンモグラフィー検査
プラスチックの板と撮影台におっぱいをはさんで、上からレントゲンを撮ります。年齢によって、一方向または二方向の写真を撮影します。



*視触診
国の指針の変更により、視触診検査は必須項目ではありませんが、病院によっては継続して行っている病院もあります。

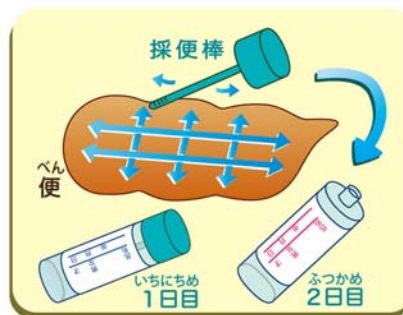
40歳以上の町民のみなさまへ 検診料 800円

今年度より、大腸がん検診を町内医療機関で受けられるようになりました。国保世帯の対象者は、例年通り特定健診とセットで受診OK！

がん検診の実施病院				対象者	
	病院名	電話番号	日時	40 歳	一般
日高町	門別国保病院	01456-2-5311	通年	●	●
	鎌田医院	01456-2-0340	通年	●	●
	勤医協厚賀診療所	01456-5-2711	通年	●	●
	日高国保診療所	01457-6-2155	通年	●	●
札幌市	北海道対がん協会	011-748-5511	通年	●	
	北海道対がん協会	011-748-5511	3月14日 ※無料送迎バス有	●	●
	J A 北海道厚生連 札幌厚生病院	011-261-5331	通年 ※農協組合員のみ	●	●

◆「大腸がん検診」は便をとる検査

自宅で2日分の便を採取して病院に提出するだけ。代理の方でも提出OKです。



【申込み方法】 まずは、保健師までお電話ください。

- ・日高町役場 健康増進課 健康増進グループ 電話 01456-2-6571
- ・日高総合支所 地域住民課 健康・介護グループ 電話 01457-6-3173

～骨が丈夫になるコツがわかる～ 骨粗しょう症予防教室のご案内

骨密度が減り、骨がスカスカになった状態のことをいう「骨粗しょう症」。
骨折や寝たきりにならないよう、教室に参加して丈夫な骨づくりをはじめませんか？

- 日 時・場 所
平成29年 2月13日（月） 13：30～15：30 門別総合町民センター 大集会室
- 内 容
 - ・健康運動指導士による運動・講話 講師 K2ファクトリー 福岡 永告子氏
 - ・管理栄養士による「骨を強くする食事について」の講話
 - ・骨密度測定
- 対 象 日高町民の方
- 持ち物 動きやすい服装、運動靴、汗拭きタオル、飲み物など
- 申し込み受付期間 2月8日（水）まで

【申し込み・お問い合わせ】 日高町役場 健康増進課 電話 01456-2-6571

冬場の健康づくり教室のご案内

冬場は、運動の機会も減り体重が増えてしまった・・・というあなたに必見！
気軽に取り入れられる運動や健康的な食事のとり方を知り、春に向けてからだの見直しをはじめませんか？

- 日 時・場 所
平成29年 2月23日（木） 11：00～15：30 門別総合町民センター
- 内 容
 - ・調理実習
 - ・健康運動指導士による運動・講話 講師 K2ファクトリー 福岡 永告子氏
- 対 象 日高町民の方
- 持ち物 エプロン、三角巾、手拭きタオル、動きやすい服装、運動靴、汗拭きタオル、飲み物など
- 申し込み受付期間 2月17日（金）まで

【申し込み・お問い合わせ】 日高町役場 健康増進課 電話 01456-2-6571

ジカウイルス感染症に注意！



ジカウイルス感染症とは？

ネッタイシマカやヒトスジシマカがジカウイルスを媒介し起こる感染症です。
ネッタイシマカは日本には常在しません、ヒトスジシマカは日本のほとんどの地域（本州以南）で見られます。
アフリカ・中南米・アジア太平洋地域で発生があり、近年は中南米等で流行しています。

主な症状は？

軽度の発熱、発疹、結膜炎、関節痛、筋肉痛、倦怠感、頭痛などで、これらの症状は2～7日続いて治まります。
妊娠中の女性が感染すると、胎児にも感染する可能性があり、小頭症などの先天性障がいを起こすことがあります。

どんなことに気をつけたら良いの？

ジカウイルスを持つ蚊がヒトを吸血することで感染します。また、輸血や性行為によって感染する場合があります。

・ 流行地域に渡航するときは・・・

蚊に刺されないよう、長袖・長ズボンを着用したり、蚊の忌避剤を使用しましょう。
また、自分やパートナーが流行地域から帰国したときは、症状の有無にかかわらず、少なくとも6か月は性行為の際にコンドームを使用するか、性行為を控えましょう。

・ 妊娠している女性は・・・

流行地への渡航は控えましょう。やむを得ず渡航する場合は、主治医と相談したうえで、蚊に刺されないよう対策しましょう。

相談場所は？

流行地域から帰国し、心配がある時は、空港等の検疫所に相談しましょう。また、帰国後に心配なことがあるときは、保健所にも相談できます。気になる症状があるときは、医療機関を受診しましょう。

認知症サポーター養成講座を開催します！

認知症サポーターとは、認知症について正しい知識をもち、認知症の人や家族を支える心構えのある「応援者」です。

日高町では、認知症になっても誰もが安心して暮らせる地域づくりのために、認知症サポーターの養成に取り組んでいます。

下記のとおり講座を開催しますので、お誘い合わせの上参加ください。

日 時 平成29年 2月10日（金）10時～11時半

場 所 門別公民館 2F 第2研修室

内 容 講話「認知症を学び地域で支えよう」

講師 門別地域包括支援センター職員

※受講後、サポーターの証「オレンジリング」をお渡しします。



申込み 2月9日までに門別地域包括支援センター（電話01456-2-6789）へ連絡ください。

出前講座します！

依頼があれば、団体の会合や集まりに出向き講座を行います。
いつでも相談ください！

町の保健推進員さんのおいしいレシピ紹介

料理上手な保健推進員さんたちの自慢のメニューを皆様にご紹介します。

第2回目は推進員さんが幼少期に家庭で食べていた味『呉汁（ごじる）』です。

呉汁（2人分）

▼材料

大豆40g、にんじん20g、ごぼう30g、大根30g、しめじ1/3株、油揚げ1/2枚、ネギ適宜、だし400ml、みそ大さじ1

▼作り方

- ①大豆を一晩水に浸しておき、水気を切ってすり鉢で粗めにする。
- ②昆布でだしを取り、にんじん、大根をいちょう切り、ごぼうはささがきにして入れる。
- ③野菜がやわらかくなったらしめじ、油揚げを入れ、味噌で味を調える。
- ④すりつぶした大豆を入れて一煮立ちさせる。
- ⑤お椀に盛り、切ったネギを上からかけ完成。



*大豆を水に浸して、すりつぶしたものを『呉（ご）』といいます。これをみそ汁に入れると『呉汁（ごじる）』になります。

手軽なのはフードプロセッサーなのですが、大豆を砕くときのねっとりとしたコクが出ないようです。おいしくいただけるのはすり鉢です。ご家庭にあるものにあわせてぜひ作ってみてください。

所得税及び復興特別所得税の 確定申告 町・道民税の申告

申告期限は

3/15 水

平成28年分の申告の相談・受付は次のとおりとなっています。

例年、申告期間中は大変混み合い、長時間お待ちいただく場合があります。郵送による申告や、還付申告の対象の方は2月16日前に申告相談されるなど、混雑緩和にご協力をお願いします。

所得税及び復興特別所得税の還付申告の相談

下記の日程で還付申告の相談を行います。給与や年金から所得税等が源泉徴収されている方は申告により還付されることがあります。

住宅借入金特別控除・医療費控除など各種控除のある方は必要書類などを持参し会場にお越しください。

会場	期間 (土曜・日曜を除く)	受付時間
苫小牧市労働福祉センター (苫小牧市末広町1丁目15番7号)	2月16日(木)から 3月15日(水)まで	午前9時から 午後4時まで
日高町役場 税務課 日高総合支所 地域住民課	2月1日(水)から 3月15日(水)まで	

所得税及び復興特別所得税の確定申告相談、町・道民税の申告受付

下記の期間に申告を受け付けておりますので、直接会場にお越しください。

会場	期間 (土曜・日曜を除く)	受付時間
(富川地区) 富川公会堂	2月16日(木)から 2月28日(火)まで	午前9時から 午後4時まで
(厚賀地区) 厚賀出張所	3月2日(木)から 3月6日(月)まで	
日高町役場本庁 大会議室	2月16日(木)から 3月15日(水)まで	
(日高地区) 日高総合支所 大会議室	2月16日(木)から 3月15日(水)まで	

(次ページへ続く)

申告の際に必要なもの

①	印鑑	⑥	生命保険料・地震保険料等の控除証明書
②	本人名義の口座番号のわかるもの	⑦	【医療費控除を受ける方】 医療費の領収書など (事前に合計額を計算してください)
③	本人確認(番号及び身元確認)書類 ・マイナンバーカード ・通知カード及び運転免許証など	⑧	【障害者控除を受ける方】 障害者手帳など障害の程度のわかるもの
		⑨	【寄付金控除を受ける方】 寄付金受領証明書など
④	給与・公的年金の源泉徴収票(原本)	⑩	【新たに住宅借入金等特別控除を受ける方】 ◇住民票 ◇建物や土地の登記事項証明書 ◇取得価格のわかる契約書(写し) ◇住宅取得資金に係る借入金の年末残高証明書など
⑤	国民年金・国民健康保険税等の 支払証明書又は領収書		

※税務署から確定申告のお知らせはがきや封筒が届いている方はお持ちください。

1. 申告の注意事項

○事業所得のある場合

事業所得等により申告が必要な方で町が把握している場合は、別途日程をご案内しますので、備付帳簿等を持参のうえ申告をお願いします。

○確定申告期における所得税納税証明書等の交付について

確定申告書を提出後、税務署において所得税納税証明書等を交付請求された場合、申告書の処理状況によっては即日交付できない場合があります。早急に納税証明書が必要な方は、確定申告書の提出と同時に納税証明書の交付請求をされるようお願いいたします。

○確定申告書の控えについて

確定申告書の控えに税務署の受付印をもらうことにより、正式な所得の証明書類として利用できます。確定申告書の控えに税務署の受付印が押されたものが必要な場合は、返信用封筒と切手が必要となりますので、申告相談の際にご持参ください。

○町・道民税の申告について

町・道民税は町と道に納めていただく税金です。1月1日現在で日高町に住んでいる方は、原則として3月15日までに町・道民税の申告が必要です。

ただし、次に該当する方は申告の必要はありません。

- ・「所得税等の確定申告」を行った方
- ・職場で年末調整をされた給与収入のみの方

2. 未申告の場合

申告が必要な方が申告をしなかった場合、国民健康保険税の軽減措置が適用されない、高額療養費の自己負担限度額が高くなる、国民年金の免除申請ができない、といった不利益が生じる場合があります。

また、公営住宅や保育所の申込み、奨学金や銀行の融資の申請などに所得証明書などが必要となる場合がありますが、申告をしなければ発行することができません。

3. 公的年金等を受給されているみなさまへ

公的年金等の収入金額の合計額が400万円以下で、かつ、公的年金などに係る雑所得以外の所得金額が20万円以下である場合には、所得税及び復興特別所得税の確定申告をする必要がありません。

ただし、所得税等の確定申告が必要ない場合であっても、次に該当する方は町・道民税の申告が必要な場合があります。

- ・「公的年金などの源泉徴収票」に記載されている控除以外の各種控除の適用を受ける場合
- ・公的年金などに係る雑所得以外の所得がある場合

給与支払報告書の提出について

平成29年1月1日現在、従業員が居住する市町村ごとに総括表を添えて提出してください。

提出期限は平成29年1月31日となっておりますが、お早めに提出願います。

なお、給与支払報告書の提出は、地方税ポータルシステム「eLTAX(エルタックス)」を利用して、インターネットを通じて行うことができますのでご利用下さい。

青色申告の方、譲渡所得（株式・土地・家屋等）のある方

青色申告の方及び譲渡所得（株式・土地・家屋等）のある方、その他特殊な申告につきましては、直接下記の申告会場にて受付いただくか、苫小牧税務署へ申告書を提出してください。

申告会場：苫小牧市労働福祉センター（苫小牧市末広町1丁目15番7号）

マイナンバーの記載について

平成28年分の確定申告よりマイナンバーの記載が開始されます。申告される方や扶養親族の方などのマイナンバーの記載が必要になります。また、申告される方の本人確認書類の提示または写しの提出が必要となります。

〈お問い合わせ先〉

日高町役場 税務課 課税グループ

電話 01456-2-6184

日高総合支所 地域住民課 総務・税務・住民グループ

電話 01457-2-2001

苫小牧税務署

電話 0144-32-3165



便利な 申告書の作成は 国税庁ホームページの

「確定申告書等作成コーナー」で!!



画面の案内に従って金額等を入力すれば、税額などが自動計算され、所得税及び復興特別所得税、消費税及び地方消費税の確定申告書や青色申告決算書などを作成できます。

また、作成したデータは、「e-Tax（電子申告）」を利用して提出できます。

平成28年度 富川高等学校開放講座

11月8日～11月29日までの間の5日間で富川高等学校開放講座が開催されました。

今年度は「すぐ使える手話(手話の基本講座)」「絵本セラピー」「ワード入門」の3講座を開講し、延べ33人の町民が受講されました。

「すぐ使える手話(手話の基本講座)」では、手話による簡単な会話や自己紹介など、「絵本セラピー」では、絵本の読み聞かせや自分自身を見つめ直すワークショップ、「ワード入門」では、表や画像の挿入などを駆使した文書の作成など、3講座ともそれぞれ専門的な事を学びました。

参加した町民からは、「また来年もやってほしい」「すごく良かった」などといった声があがり、とても満足していました。



放課後子ども教室「アスク(富川・門別)」お楽しみ会

12月8日に門別、14日～16日に富川で、アスク「お楽しみ会」を開催し、門別地区では44名、富川地区では66名の参加者が集まりました。

今年のお楽しみ会は、門別地区ではスノードーム、富川地区では木でできたクリスマスリースを作り、両地区とも最後にビンゴゲームを行いました。

ビンゴゲームではなかなか穴が空かない参加者もいましたが、最後までとても盛り上がっていました。



平成28年度「幼児作品展」

12月16日～18日の3日間、門別総合町民センターにて「幼児作品展」を開催しました。今年で開催33回目を迎える作品展ですが、当日は門別地区の幼稚園・保育所5施設の子も達が作った約700点の作品を展示しました。展示期間中はお父さんやお母さんと一緒に作品を見に来たり、自分の作品の前で写真を撮っている姿などが見られました。



いろんなスポーツに挑戦しよう！



『水泳教室（第2回）』

12月5日～8日の4日間、のびスポクラブ『水泳教室』の第2回目がむかわ町の四季の館を会場に開催され、延べ65名が元気いっぱいに参加しました。今回の教室はある程度泳げる児童を中心に行われ、クラスごとにビート板を使ったバタ足、クロール、上級者は背泳ぎ、平泳ぎといった指導がなされました。今回の参加者は習得が早く、最終日には半数以上の参加者がクロールを泳げるようになるなど指導者も驚くような上達を見せてくれました。最終日には、大きなマットを使った2人1組でのリレーなどのレクリエーションも行われ、参加者から一生懸命練習する中でも楽しいといった声があり、充実した4日間となりました。



門別図書館郷土資料館からの お知らせ

●門別本町市街地図（昭和20年頃・戦前）展示中 （記憶の中にある門別本町を再現しました）

- 期 間 12月22日～3月31日まで
時 間 月曜日～土曜日 9時～21時、日 9時～17時
展示場所 門別公民館 和室前ロビー
休 館 日 毎月第4月曜日
問合せ先 ご不明な点は門別図書館郷土資料館まで（01456-2-3746）
お 願 い 地図は記憶をもとに作製しているため、正確なものではありません。間違いを見つけたらドンドン指摘してください。
より正確な地図を目指しています。

《お問い合わせ》
門別図書館郷土資料館
電話
01456-2-3746

【開館時間・休館日は、イベント
情報欄をご覧ください。】





富川高バより

http://www.tomikawa.hokkaido-c.ed.jp 通巻第47号

北海道富川高等学校
日高町富川西12丁目69-109
電話：01456-2-0411

第2学年見学旅行

公式ホームページ
アクセス数が42万件を突破しました！ありがとうございます

10月31日(月)～11月4日(金)、2年生24名が4泊5日の見学旅行に行ってきました。今年度も行程は広島・京都・大阪でした。出発日に小雨が降りましたが、2日目以降は天候にも恵まれ、予定していた行程どおりに順調に進みました。事前の学習を含め、広島原爆記念館を訪れ、被爆体験講話を聴いて平和について改めて考えたり、京都では歴史的な建造物等にふれたりしました。普段の授業では体験できないことや、自ら計画した研修では集団で行動する難しさを経験し、全員元気な姿で戻ってきました。



学校のホームページに、見学旅行の様子を毎日掲載しましたが、ご覧いただいたでしょうか？



(過去のニュースをご覧になられるときは、新着情報の表示件数を増やしていただくと見つけやすくなります)

授業風景 Part 2

『アクティブ・ラーニングやICTを活用した授業の実践』

2年国語総合 タブレットPC活用授業

■授業のねらい

単元古文『伊勢物語』において、文法事項に注意し、和歌に詠まれた心情を正確に読み取ることができる。

■授業の様子

物語の起承転結に沿った文法事項をスクリーンに表示して確認した後、和歌の歌意について、わからない古語の意味をタブレットPCで検索させながら、グループで積極的に意見や感想を述べ合い、物語世界への理解を深めるICTを活用したアクティブ・ラーニング型の授業でした。



3年地学基礎 アクティブ・ラーニング 授業

■授業のねらい

各自で調べた古生物について、年代毎にグループに分かれ、その時代と古生物について全体に発表する。

■授業の様子

古生物について、「カンブリア紀」「オルドビス紀」「石炭紀」など年代毎に分かれて調べた内容について6グループからの発表がありました。また、各グループで担当した古生物について作成したポスターを鑑賞して、相互評価した結果をフィードバックし次の調べ学習につなげる授業でした。



1年音楽 I 出前授業

■授業のねらい

我が国の伝統文化である雅楽を実際に鑑賞・体験することで、日本の文化を知り、郷土を愛する心を育む。

■授業の様子

日高雅楽会の方々を招き、雅楽鑑賞を行いました。生徒は普段耳にすることのない「雅」な響きに感動し、楽器体験コーナーでは古楽器に悪戦苦闘していました。普段聞く西洋の音楽ベースの曲とはかけ離れた日本の音楽に触れ、自分が日本人だと再確認することができた出前授業でした。



平成 28 年度学校開放講座

11月8日(火)～29日(火)にかけて、地域の皆様を対象に本校教員を講師とした学校開放講座を行いました。今年度は「手話の基本講座」「絵本セラピー」「ワード入門」の3講座を開講しました。講師側も普段の生徒相手とは違う緊張感をもって臨みましたが、各講座とも和気あいあいと楽しく行うことができました。参加くださった皆様、ありがとうございました。

→手話の基本講座



→絵本セラピー



→ワード入門



第3学年進路合格・内定状況

(12月21日現在：進路決定率85%)

就 職	管 内	道 内	道 外	公務員	その他	計
	6	8	0	2	0	16
進 学	国公立大	私立大	短 大	専門学校	その他	計
	1	3	1	8	0	13

日高管内「いじめ・ネットトラブル根絶！メッセージコンクール」最優秀賞2名受賞

○いじめの根絶標語部門・最優秀賞

『伝えよう 自分がされて 嫌なこと』 2年伊藤さん

○ネットトラブルの根絶標語部門・最優秀賞

『もどせない 言った言葉も 友達も』 2年プリンスさん



両部門ともに、日高管内で応募のあった計300作品あまりの中から、本校生徒2名が、最優秀賞に選ばれ表彰されました。

第2回いじめの調査(11月実施)

11月中旬に全校生徒を対象に、今年度2回目の「いじめの把握のためのアンケート調査」を実施しました。この調査は、いじめの実態と生徒一人ひとりがいじめをどう考えているのかを把握するものです。定期的にアンケートを実施することで“いじめを許さない”という基本姿勢を示し、また早期発見へのきっかけにもなればと考えています。本校では今後も「いじめ根絶」に向けて、学校全体で取り組み、全ての生徒が安心して充実した学校生活を送ることができるよう、努めていきたいと思ひます。

【お願い】

★PTAの皆様、体罰についてのアンケートをお願いしております。提出の締切日が1月19日(木)となります。ご協力をお願いいたします。

あそぼう！フェスティバル

あそフェス2017 in 日高国際スキー場 (沙流郡日高町字富岡)

主催：国立日高青少年自然の家
共催：日高国際スキー場フェスティバル実行委員会
日時：平成29年3月12日(日) 10:00~15:00
会場：日高国際スキー場
参加費：無料(乗馬体験・犬ぞり体験は有料)
持ち物：暖かい服装でお越しください。
内容：雪合戦、犬ぞり体験、乗馬体験、ゴルフ体験、
スノーシューハイク、歩くスキー、そり滑り、
雪玉ストラックアウトなどを予定



【お問い合わせ】
国立日高青少年自然の家
〒055-2315 沙流郡日高町字富岡

電話 01457-6-2311
メール hidaka-hp@niye.go.jp
URL <http://hidaka.niye.go.jp/>

町民スキーツアーのご案内

- 日程** 平成29年3月19日(日)~20日(月・祝)
門別総合町民センター前 7時00分
日高総合支所前 8時00分
※出発時間は、参加者の都合により変更する場合があります。
- 行先** 黒岳(層雲峡温泉宿泊)
- 参加料** 大人15,000円(バス代、宿泊・夕食・朝食)
※リフト券は年齢等により異なりますので含んでおりません。
※参加者が多いと安くなりますので、お仲間とお誘い合わせのうえご参加ください。
- 申込** 3月5日(日)までに下記へ
日高町スキー協会事務局 今 秀記
(konhideki8@gmail.com、TEL 01457-6-3128、090-6265-1847)
※30名まで。なお、15名に満たない場合は中止となる場合があります。



主催 日高町スキー協会 / 後援 日高町体育協会

日高町合併10周年記念 町民芸術文化鑑賞事業



ゆっごく堂

スーパーライブ

とき 平成29年2月5日(日) 14:00開演
ところ 門別総合町民センター
チケット 大人 前売り1,000円(当日券 1,500円)
小・中・高校生 前売り 300円(当日券 500円)
未就学児童 無料(入場整理券が必要です)

チケット販売中! お早めにお買い求めください! ※販売枚数600枚(無くなり次第終了)

チケット販売所 門別総合町民センター・門別公民館・厚賀出張所
(入場整理券配布所) とねっこの湯・水くらしサービスセンター・日高総合支所

お問い合わせ先/門別総合町民センター ☎ 01456-2-2451
主催 日高町町民芸術文化鑑賞事業実行委員会 後援 日高町教育委員会

あなたも1日でお茶碗約1杯分の 食べものを無駄にしているかも?!

～食品ロス削減のために、できることから始めよう～

日本では、一人当たりの食品ロス量を試算すると、「お茶碗約1杯分(約136g)の食べ物」が毎日捨てられている計算となります。

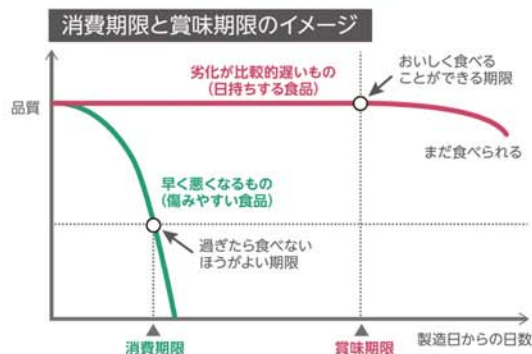
一人一人が「もったいない」を意識して、日頃の生活を見直すことが重要です。

大切なのは、一人一人が「もったいない」を意識して行動すること

「賞味期限」を正しく理解する

食品の期限表示は、「消費期限」と「賞味期限」の2種類があり、いずれも開封していない状態で表示されている保存方法で保存した場合の期限が表示されています。

消費期限は、「食べても安全な期限」、**賞味期限**は、「おいしく食べることができる期限」です。**賞味期限**は、過ぎててもすぐに廃棄せずに自分で食べられるかどうかを判断することも大切です。



通常、消費期限及び賞味期限は「年月日」を表示しますが、賞味期限を表示すべき食品のうち、製造日から賞味期限までの期間が3ヶ月を超えるものについては、「年月」で表示することが認められています。

買い物は必要に応じて

必要な食品を、必要な時に、必要な量だけ購入しましょう。例えば、買い物に出掛ける前には、冷蔵庫の中をチェックしてみましょう!



調理で作りすぎない/余ったら作り替える

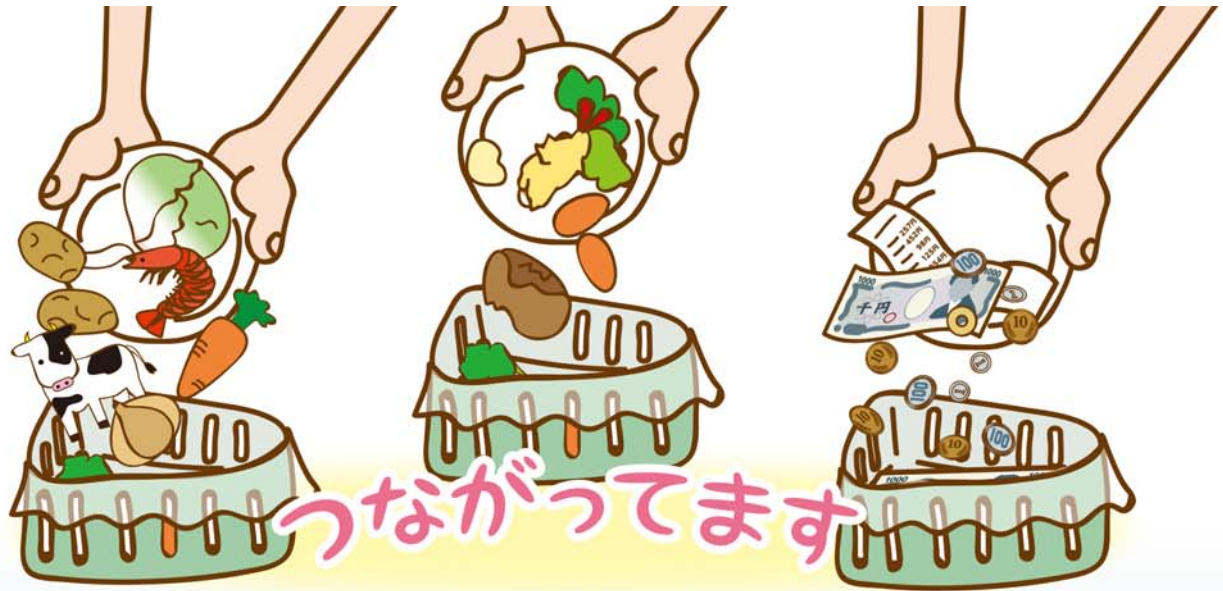
もし、食べ切れなかった場合は、他の料理に作り替えるなど、献立や調理方法を工夫しましょう。

詳しくは下記URLへ料理レシピサイト「クックパッド」内の「消費者庁のキッチン(公式ページ)」



<http://cookpad.com/kitchen/10421939>

食品関連事業者も、過剰在庫や返品等によって発生する食品ロスの削減に向けて動き出しています。消費者の皆様も、食品ロスの削減に向けてご協力をお願いします。



食品ロスの現状

● 食品ロスとは？

日本では、年間2,797万トン※の食品廃棄物等が出されています。

このうち、食べられるのに廃棄される食品、いわゆる「食品ロス」は、632万トン※と試算され、世界全体の食料援助量（年間約320万トン）の約2倍に匹敵します。

※農林水産省及び環境省「平成25年度推計」



捨てられた手付かずの食品例 ～富山県提供～

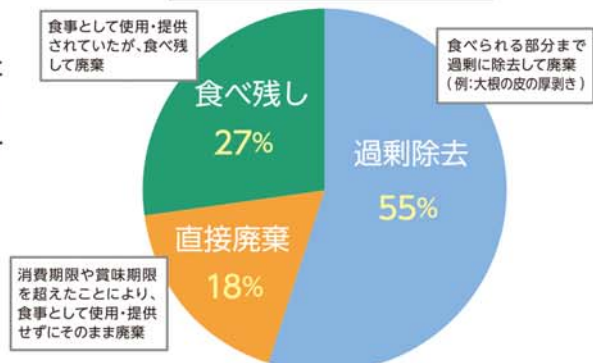
● 食品ロスの約半分は一般家庭から

632万トンの食品ロスのうち、302万トンは、一般家庭からのものです。

食品ロス（632万トン）から日本人一人当たりの食品ロス量を試算すると、「お茶碗約1杯分（約136g）の食べ物」が毎日捨てられている計算となります。



家庭における食品ロスの内訳



出典：農林水産省「食品ロス統計調査・世帯調査（平成26年度）」を基に消費者庁にて作成

★食品ロスは、「食品が食用に供された後に、又は食用に供されずに廃棄されたもの。」

消費者庁では、食品ロスの削減に向けた情報発信を強化するため、「**食べもののムダをなくそうプロジェクト**」ページを開設しています。

食品ロス削減に取り組む地方公共団体や民間団体なども紹介しています。

http://www.caa.go.jp/adjustments/index_9.html

平成28年11月版

「65歳超雇用推進助成金」のご案内

概要

「65歳超雇用推進助成金」は、高齢者の雇用促進を目的として、**65歳以上への定年の引上げ、定年の定めの廃止、希望者全員を対象とする66歳以上の継続雇用制度の導入**のいずれかを導入した事業主に対して行う助成制度です。

支給額

定年引上げ等の措置の内容に応じて、下表の金額を支給します。

65歳への定年引上げ	66歳以上への定年引上げ または、定年の定めの廃止	希望者全員を対象とする継続雇用制度の導入	
		66歳～69歳	70歳以上
100万円	120万円	60万円	80万円

※定年引上げと継続雇用制度の導入を合わせて実施した場合でも、支給額は定年引上げを実施した際の額となります。

受給手続きの流れ



主な支給要件

- 制度を規定した際に経費を要した事業主であること。
 - 制度を規定した労働協約または就業規則を整備している事業主であること。
 - 制度の実施日から起算して1年前の日から支給申請日の前日までの間に、高齢者雇用安定法第8条または第9条の規定に違反していないこと。
 - 支給申請日の前日において、当該事業主に1年以上継続して雇用されている60歳以上の雇用保険被保険者（※）が1人以上いること。
（※）短期雇用特例被保険者および日雇労働被保険者を除き、期間の定めのない労働契約を締結する労働者または定年後に継続雇用制度により引き続き雇用されている者に限ります。
- ※上記の他にも支給要件があります。

注意事項

- ・ 助成金の申請に関して、（独）高齢・障害・求職者雇用支援機構が調査をしたり、報告を求める場合があります。期限までに機構の求める書類が提出されない場合、助成金は支給しません。
- ・ 不正受給を行った事業主は助成金の返還を求められることがあります。また、不正を行った事業主名を機構のホームページで公表し、悪質な場合は刑事事件として告発することがあります。
- ・ 機構に提出した書類や添付資料の写しなどは、支給決定されたときから5年間保存しなければなりません。

この助成金の支給要件や手続き等の詳細については、都道府県支部高齢・障害者業務課（東京支部、大阪支部は高齢・障害者窓口サービス課）へお問い合わせください。 ※各都道府県支部の窓口は裏面に掲載しています。



厚生労働省



独立行政法人 高齢・障害・求職者雇用支援機構

LL281019雇高01

相談・申請の窓口一覧（各都道府県の支部高齢・障害者業務課）

	所在地	電話番号
北海道	〒063-0804 札幌市西区二十四軒4条1-4-1 北海道職業能力開発促進センター内	011-622-3351
青森	〒030-0822 青森市中央3-20-2 青森職業能力開発促進センター内	017-721-2125
岩手	〒020-0024 盛岡市菜園1-12-10 日鉄鉱盛岡ビル5階	019-654-2081
宮城	〒985-8550 多賀城市明月2-2-1 宮城職業能力開発促進センター内	022-361-6288
秋田	〒010-0951 秋田市山王3-1-7 東カンビル3階	018-883-3610
山形	〒990-2161 山形市大字漆山1954 山形職業能力開発促進センター内	023-674-9567
福島	〒960-8054 福島市三河北町7-14 福島職業能力開発促進センター内	024-526-1510
茨城	〒310-0803 水戸市城南1-1-6 サザン水戸ビル7階	029-300-1215
栃木	〒320-0072 宇都宮市若草1-4-23 栃木職業能力開発促進センター内	028-650-6226
群馬	〒379-2154 前橋市天川大島町130-1 ハローワーク前橋3階	027-287-1511
埼玉	〒336-0931 さいたま市緑区原山2-18-8 埼玉職業能力開発促進センター内	048-813-1112
千葉	〒261-0001 千葉市美浜区幸町1-1-3 ハローワーク千葉5階	043-204-2901
東京	〒130-0022 墨田区江東橋2-19-12 ハローワーク墨田5階	03-5638-2284
神奈川	〒241-0824 横浜市旭区南希望ヶ丘78 関東職業能力開発促進センター内	045-360-6010
新潟	〒951-8061 新潟市中央区西堀通6-866 NEXT21ビル12階	025-226-6011
富山	〒933-0982 高岡市八ヶ55 富山職業能力開発促進センター内	0766-26-1881
石川	〒920-0352 金沢市観音堂町へ1 石川職業能力開発促進センター内	076-267-6001
福井	〒910-0005 福井市大手2-7-15 明治安田生命福井ビル10階	0776-22-5560
山梨	〒400-0854 甲府市中小河原町403-1 山梨職業能力開発促進センター内	055-242-3723
長野	〒381-0043 長野市吉田4-25-12 長野職業能力開発促進センター内	026-258-6001
岐阜	〒500-8842 岐阜市金町5-25 住友生命岐阜ビル7階	058-265-5823
静岡	〒422-8033 静岡市駿河区登呂3-1-35 静岡職業能力開発促進センター内	054-280-3622
愛知	〒450-0002 名古屋市中村区名駅4-2-28 名古屋第二埼玉ビル4階	052-533-5625
三重	〒514-0002 津市島崎町327-1 ハローワーク津2階	059-213-9255
滋賀	〒520-0856 大津市光が丘町3-13 滋賀職業能力開発促進センター内	077-537-1214
京都	〒617-0843 長岡京市友岡1-2-1 京都職業能力開発促進センター内	075-951-7481
大阪	〒566-0022 摂津市三島1-2-1 関西職業能力開発促進センター内	06-7664-0722
兵庫	〒650-0023 神戸市中央区栄町通1-2-7 大同生命神戸ビル2階	078-325-1792
奈良	〒630-8122 奈良市三条本町9-21 JR奈良伝宝ビル6階	0742-30-2245
和歌山	〒640-8483 和歌山市園部1276 和歌山職業能力開発促進センター内	073-462-6900
鳥取	〒689-1112 鳥取市若葉台南7-1-11 鳥取職業能力開発促進センター内	0857-52-8803
島根	〒690-0001 松江市東朝日町267 島根職業能力開発促進センター内	0852-60-1677
岡山	〒700-0951 岡山市北区田中580 岡山職業能力開発促進センター内	086-241-0166
広島	〒730-0825 広島市中区光南5-2-65 広島職業能力開発促進センター内	082-545-7150
山口	〒753-0861 山口市矢原1284-1 山口職業能力開発促進センター内	083-995-2050
徳島	〒770-0823 徳島市出来島本町1-5 ハローワーク徳島5階	088-611-2388
香川	〒761-8063 高松市花ノ宮町2-4-3 香川職業能力開発促進センター内	087-814-3791
愛媛	〒791-8044 松山市西垣生町2184 愛媛職業能力開発促進センター内	089-905-6780
高知	〒780-8010 高知市棧橋通4-15-68 高知職業能力開発促進センター内	088-837-1160
福岡	〒810-0042 福岡市中央区赤坂1-10-17 しんくみ赤坂ビル6階	092-718-1310
佐賀	〒849-0911 佐賀市兵庫町大字若宮1042-2 佐賀職業能力開発促進センター内	0952-37-9117
長崎	〒854-0062 諫早市小船越町1113 長崎職業能力開発促進センター内	0957-35-4721
熊本	〒861-1102 合志市須谷2505-3 熊本職業能力開発促進センター内	096-249-1888
大分	〒870-0131 大分市皆春1483-1 大分職業能力開発促進センター内	097-522-7255
宮崎	〒880-0916 宮崎市大字恒久4241 宮崎職業能力開発促進センター内	0985-51-1556
鹿児島	〒890-0068 鹿児島市東郡元町14-3 鹿児島職業能力開発促進センター内	099-813-0132
沖縄	〒900-0006 那覇市おもろまち1-3-25 沖縄職業総合庁舎4階	098-941-3301

◆助成金の詳細は、厚生労働省と（独）高齢・障害・求職者雇用支援機構のホームページにも掲載しています。

【厚生労働省】 http://www.mhlw.go.jp/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/koyou/koureisha/index.html

【独立行政法人 高齢・障害・求職者雇用支援機構】 <http://www.jeed.or.jp/elderly/subsidy/>

水道凍結にご注意ください

寒さが厳しくなると、昼間でも水道管が凍結します。日中暖かくても、夕方からは気温がグングン下がります。食事の後かたづけ等が終わったら蛇口を全開にして水抜き栓(元栓)を最後まで操作し、水を落としてください。

【日高町指定水道業者】

門別地区 (01456)			日高地区 (01457)
富川地区	本町地区	厚賀地区	日栄工業日高支店 6-7010
(有)門別清掃社 2-0382	(有)大熊 2-5252	(株)ナヴィズ福岡 5-2333	松浦電機(株) 6-3230
工藤設備工業(株) 2-1775		(株)中村産業 5-6655	(株)尾関工業 6-3540
佐々木設備 3-1340			
(株)豊島組 2-1387			

お問い合わせ先
門別地区

水くらしサービスセンター
01456-2-1334

日高地区

日高総合支所地域経済課
01457-6-2024

厚生労働省からのお知らせ

中皮腫や肺がんなど、石綿による疾病の補償・救済について

中皮腫や肺がんなどを発症し、それが労働者として石綿被ばく露作業に従事していたことが原因であると認められた場合には、労災保険法に基づき各種の労災保険給付や石綿救済法に基づく特別遺族給付金が支給されます。

石綿による疾病は、石綿を吸ってから非常に長い年月を経て発症することが大きな特徴です。

中皮腫などでお亡くなりになられた方が過去に石綿業務に従事されていた場合には、労災保険給付等の支給対象となる可能性がありますので、最寄りの都道府県労働局又は労働基準監督署にご相談ください。

お問い合わせ先

厚生労働省北海道労働局
電話 011(709)2311
労災保険相談ダイヤル
電話 (0570)006031

札幌弁護士会
ひだか弁護士相談センター 無料法律相談

【門別地区相談所での開催】

※毎月第4火曜日開催予定

2月の相談日・28日(水)

□事前予約制 電話 0146-42-8373

□予約受付 平日の午前10時～午後4時

□相談時間 午後1時30分～午後4時

□相談場所 門別公民館1階 ミーティングルーム
日高町門別本町210番地の1

【新ひだか町での開催】

2月の相談日

1日(水)・6日(月)・8日(水)・13日(月)・15日(水)・20日(月)・22日(水)・27日(月)

□事前予約制 電話 0146-42-8373

□予約受付 平日の午前10時～午後4時

□相談時間 午後1時～午後3時

□相談場所 ひだか弁護士相談センター
新ひだか町静内吉野町2丁目1番4号

【平取町での開催】

※相談時間が毎月変更となるため、ご確認ください。

1月の相談日・7日(火) 午後1時30分～午後3時
28日(火) 午前10時30分～午後0時

□事前予約制 電話 01457-2-2222

(平取町役場まちづくり課広報広聴係)

□予約受付 平日の午前9時～午後5時

□相談時間 午前10時30分～午後0時

□相談場所 ふれあいセンターびらとり
平取町本町35番地1

※基本的に予約の方が優先となり、予約がない場合はお待ちいただくか、ご相談をお受けできない場合があります。

広告

広告募集欄

広告募集欄

広告募集欄

臨時職員募集のお知らせ

日高町では、次のとおり臨時運転手兼臨時公務補を募集しています。
詳しくは、日高町立生活支援ハウス門別やすらぎ荘までお問い合わせください。

- 1 職 種 運転手兼公務補（臨時職員）
- 2 募集人数 1名
- 3 勤務場所 生活支援ハウス門別やすらぎ荘
- 4 雇用期間 平成29年4月1日～平成30年3月31日
- 5 勤務時間 午前8時30分～午後5時15分 休憩1時間
- 6 休日 土、日曜日、祝祭日及び年末年始等
- 7 賃 金 町の定める規定による（通勤手当等別途支給）
- 8 休 暇 年次有給休暇制度あり
- 9 保 険 厚生年金、健康保険、労災保険、雇用保険加入
- 10 応募資格
 - ・ 日本国籍を有す65才以下で、町内在住もしくは採用後居住可能な方
 - ・ 普通自動車免許取得者（10名乗りハイエース運転可能者）
- 11 提出書類 履歴書（家族構成のわかるもので、本人の写真添付）
- 12 募集期限 平成29年2月17日（金）までに履歴書を提出（郵送可）
- 13 履歴書送付先 〒059-2192 日高町門別本町12番地の8
日高町立生活支援ハウス門別やすらぎ荘
電話 01456-2-6061

災害義援金について

平成28年8月災害で被災された方々のために、多くの方々から日本赤十字社や北海道に寄せられた義援金について、下記のとおり配分されました。

(配分基準は、北海道の配分基準に準じています)

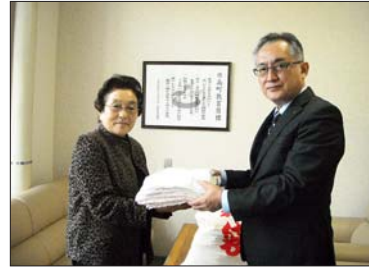
義援金配分の対象となる世帯		配分額 (円)
全 壊	1 件	590,000
半 壊	1 件	354,000
一部損壊	1 件	118,000
床上浸水	24件	2,832,000
合 計		3,894,000

ご寄附ありがとうございました

◆ 日高町へ

◇日高町老人クラブ連合会女性部会 様

学校環境美化のため、雑巾多数を寄贈いただきました。



◇株式会社アイネス様(札幌市)

教育振興のため、富川小学校へ移動式バックネットを寄贈いただきました。

◇北海道コカ・コーラボトリング株式会社 様

福祉施設へクリスマスプレゼントとして、清涼飲料水762本を寄贈いただきました。

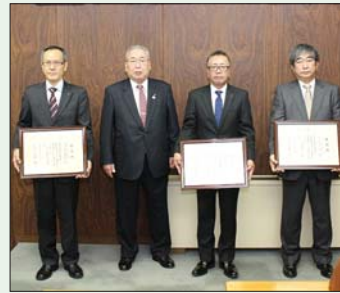
感謝状を贈呈させていただきました

◆ 登建設工業株式会社 様



12月7日、地域貢献活動として大雨災害による千栄地区墓地の沢尻濫防止用大型土嚢を作成していただいた登建設工業株式会社様へ感謝状を贈呈させていただきました。

◆ 日高自動車道連絡協議会清島班 様



12月9日、地域貢献活動として老朽化した門別中学校テニスコート防球フェンスの撤去工事をしていただいた日高自動車道連絡協議会清島班様へ感謝状を贈呈させていただきました。

◆ 株式会社小金澤組 様



12月15日、地域貢献活動として大雨災害により浸水被害を受けた清島地区の被災者支援及び学校施設整備として厚賀小学校フェンス修繕工事をしていただいた株式会社小金澤組様へ感謝状を贈呈させていただきました。

◆ 株式会社泰成建設 様



12月20日、地域貢献活動として大雨災害により被害を受けた千栄生活館代替施設の内部改修工事をしていただいた株式会社泰成建設様へ感謝状を贈呈させていただきました。

◆ 磯田建設株式会社 様



12月22日、地域貢献活動として大雨災害により被害を受けたオコタン川の復旧工事をしていただいた磯田建設株式会社様へ感謝状を贈呈させていただきました。

◆ 株式会社磯田組 様



12月29日、地域貢献活動として大雨災害により被害を受けた千栄生活館解体廃材の分別費を負担していただいた株式会社磯田組様へ感謝状を贈呈させていただきました。

わくわく館 2月の予定

	月	火	水	木	金	土
午前 午後			1 スイミー もこもこ	2 節分の会 開放	3 ひよこさん 開放	4 開放 開放
午前 午後	6 開放 開放	7 開放 開放	8 クローバー ペコラ	9 開放 トーマスの会	10 うさぎさん 開放	11 建国記念日 休館日
午前 午後	13 開放 開放	14 子育て相談・身測 開放	15 もこもこ ラパン	16 開放 開放	17 大きいありさん 小さいありさん	18 開放 開放
午前 午後	20 開放 開放	21 開放 開放	22 クローバー スイミー	23 子育て講座 開放	24 きりんさん 開放	25 開放 開放
午前 午後	27 開放 開放	28 開放・身測 開放				

- ・わくわく広場とは一般開放のことです。
- ・毎週水曜日はサークル開放日です。
- ・金曜日の年齢別カリキュラムは専有です。各年齢、発達段階に合った遊びをします。

「小さいありさん：寝てる子」「大きいありさん：ハイハイ」
「ひよこさん：よちよち歩き」「うさぎさん：走れる子」
「きりんさん：誕生日がH26年3月以前の子」です。

どこに参加したらよいか分からない場合は、スタッフにご相談ください。

- ◎今月は、14日(火)、28日(火)が身体測定の日です。
- ◎13日(月)より、ひな祭りに向けてひな人形制作期間に入ります。お母さんと一緒に自分だけのおひな様を作りましょうね！
- ※2月の子育て講座は、「お母さんヨガ」です。講師はK2ファクトリー 福岡悦子さんです。開場 9:30～ 開始 10:00～ 対象 子育て中のお母さん

- 申込みは、2月1日(金)～です。託児枠は20名まで
- ※11:00、15:00に、わらべ歌や体操、読み聞かせなどを行っています。お気軽にご参加ください。
- ※毎月第3金曜日、厚賀地区であそびの会を行っています。わらべ歌や体操、読み聞かせなどを行っていますので是非ご参加ください。日時 毎月第3金曜日 10時から12時まで 場所 厚賀コミュニティセンター 対象 就学前の子と親
- ※わくわく通信・行事予定表が日高町ホームページに掲載されています。「日高町ホームページ」→「子育てガイド」→「子育て支援センター」→「わくわく館」

(利用時間) 相談：9:00～17:00
広場開放：10:00～12:00、13:30～16:30



2月の 保健ガイド



お子さん等の健診・予防接種のお知らせです

☆赤ちゃん健診

15日(水) 門別公民館

*対象は、4・7・10・12か月の赤ちゃん

☆子育てひろば(育児相談)

9日(木) サン・ポッケ

14日(火) 子育て支援センターわくわく館

17日(金) 厚賀コミュニティセンター

☆予防接種

門別地区

〈四種混合〉

2日(木) 15:30～16:00 門別国保病院

6日(月) 15:30～16:00 鎌田医院

〈二種混合〉

20日(月) 15:30～16:00 門別国保病院

〈麻疹・風しん混合〉

9日(木) 15:30～16:00 門別国保病院

〈BCG〉

22日(水) 15:30～16:00 門別国保病院

〈水痘〉

13日(月) 15:30～16:00 門別国保病院

〈日本脳炎〉

7日(火) 15:30～16:00 門別国保病院

〈小児肺炎球菌〉〈ヒブ〉〈子宮頸がん予防〉

* 門別国保病院 日高町役場健康増進課へ要予約

【Tel 2-6571】

* 鎌田医院 要予約【Tel 2-0340】

〈高齢者肺炎球菌〉〈B型肝炎〉

対象の方へは個別にお知らせしています。

〈門別国保病院小児科で同時接種を開始しました〉

毎週火・木曜日 13:00～13:30

対象の方へは個別にお知らせしています。

日高町役場健康増進課へ要予約(Tel 2-6571)

日高地区

各種予防接種 毎週水曜日 日高国保診療所 13:00～

小児の定期予防接種は個別にお知らせします。

〈子宮頸がん予防〉

希望の方は、日高総合支所地域住民課【Tel 01457-6-3173】にお申し込みください。

対象は小学校6年生～高校1年生までの女子です。

〈高齢者肺炎球菌〉

対象の方へは、個別にお知らせしています。

EVENT

イベント情報

2月

とみかわ児童館

- 2日(木) せつぶんの会
- 9日(木) バレンタイン工作会
- 10日(金) ぬりえのひ
- 16日(木) キラキラちゃれんじ
- 17日(金) スーパーじどうクラブ
- 22日(水) とねっこおはなし会
- 23日(木) カレンダーづくり
- 24日(金) カミであそぼう
- 開館時間 9:00~17:00
- 休館日 毎週日曜日、祝日
- お問合せ とみかわ児童館 電話 01456-2-3044

子育て支援センターわくわく館

- 行事予定・休館日は前ページに掲載しています。
- ※毎週水曜日は「サークル開放日」
- お問合せ わくわく館 電話 01456-2-3048

門別図書館郷土資料館

- 利用案内
- *図書館に無い本はリクエストできます。
- *門別図書館で借りた本の返却は、日高図書館・門別公民館・厚賀コミュニティセンターでもできます。
- 開館時間 火~金 10:00~18:00
土・日 10:00~17:00
- 休館日 毎週月曜日・11日(土)・28日(火)
※休館中の本の返却はブックポストをご利用下さい。
- お問合せ 門別図書館郷土資料館
電話 01456-2-3746

富川青少年会館

- 休館日 毎週月曜日・14日(火)
- お問合せ 教育委員会 電話 01456-2-2451

門別中央スポーツホール

- 15日(水) 七地区ゲートボール大会
- 19日(日) 沢地区ゲートボール大会
- 27日(月) ことぶき学園ゲートボール大会
- お問合せ 教育委員会 電話 01456-2-2451

門別総合市民センター

(スポーツセンター)

- 4日(土) 苫小牧地区サッカーキッズフェスティバル
- 5日(日) 第34回会長杯バドミントン大会
- 11日(土) ライオンズクラブ杯小学生バレーボール大会
- 12日(日) 第86回ミニバレーボール大会
- 19日(日) 第38回全日高室内ダブルテニス大会
- 26日(日) 日高町スポーツ少年団優良団員表彰兼母集団交流会
- 開館時間 9:00~21:00
- 休館日 毎週月曜日
- お問合せ 教育委員会 電話 01456-2-2451

(福祉センター)

- 5日(日) いっこく堂スーパーライブ
- 開館時間 9:00~21:00
- お問合せ 教育委員会 電話 01456-2-2451

日高山脈博物館

- 開館時間 10:00~15:00(11月~3月)
- 休館日 毎週月曜日(祝日の場合は翌火曜)
- お問合せ 日高山脈博物館 電話 01457-6-9033

日高町民センター・総合体育館

- 開館時間 9:00~21:00(日曜日は9:00~17:00)
- 休館日 毎週月曜日(祝日の場合は開館)
- お問合せ 教育委員会分室生涯学習課
電話 01457-6-3858

日高図書館郷土資料館

- 開館時間 10:00~17:00
- 休館日 毎週月曜日
- お問合せ 日高図書館郷土資料館
電話 01457-6-2469

日高国際スキー場オープン!

待ちわびたスキー客が初滑りを満喫!

12月23日、日高国際スキー場の今シーズンの営業が開始されました。11時のオープンとともに待ちわびたスキー客達が、早速リフトに乗り込み、初滑りを楽しんでいました。

この日は、まだ積雪が少なく第1リフトまでのオープンとなりましたが、他のコースも準備が整い次第、オープンしていく予定となっています。

今シーズンの日高国際スキー場で開催されるイベントは次のとおりです。

- ・1月21日(土) あかりフェスティバル
- ・2月5日(日) 北海道ジュニアスキー技術選手権 日高ブロック大会
- ・2月11日(土) 北日高岳大回転・シニア大回転スキー大会
- ・2月26日(日) ありがとうフェスティバル
- ・3月5日(日) 北海道ジュニアスキー技術選手権大会 決勝大会
- ・3月12日(日) あそぼうフェスティバル

まちの話題





六十九歳の抱負を
お話しします。

1949年2月。湯川秀樹博士が日本人初のノーベル物理学賞を受賞し、お年玉付き年賀はがきが販売開始されたそんな時代に、日高高校は定時制高校の草分け的存在として歩み始めました。現在は産業学習制度と連携し、広く全道、全国各地からの入学者を受け入れ、地域に根ざした特色ある教育を実践しています。そして、地域の特徴を活かした学習活動を通じて、個性を磨き、可能性を高め、豊かな人間性や社会性の醸成に努め、今年69年めを迎えます。社会に開かれた教育課程の実現を目指し、生徒と町民をつなぐ、日高高校69年めの挑戦です。

人は一生、学べる。



平成29年
起動。



69年めの
あたらしい物語が
はじまります。

日高高等学校



沙流郡日高町松風町1丁目116-2

☎01457-6-2626

日高高校 学校開放講座

小学校6年生が対象
となる中学校入試
問題は、考えることの
好きな人には絶好の
リフレッシュ・ツールです。

クイズ感覚で、有名
私立中学校他の
入試問題を受講者の
皆さんとともに
解いていきましょう。

博学多才の中学入試問題 講座

問題

下の例題を参考にして、練習題の「?」に入る記号をかきなさい。

例題



練習題



正解は講座の中で!

2017.2.16 (木)

時間

19:00～20:00

場所

北海道日高高等学校

参加料: 無料

定員: 10名

対象者: クイズ好きの人



申込

講座の受講を希望する方は、日高高等学校まで
直接お電話にてお申し込みください。

【お願い】 資料作成の都合から **2月9日(木)** 迄にお申し込みください。

主催/北海道日高高等学校

お問い合わせ/TEL(01457)6-2626